



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月2日

上場会社名 合同製鐵株式会社

上場取引所 東

コード番号 5410 URL <http://www.godo-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加藤 敬一郎

TEL 06-6343-7600

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	177,194	17.2	9,148		10,553		7,761	
2022年3月期第3四半期	151,181	35.5	2,490		1,170		866	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 8,245百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 1,229百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	530.65	
2022年3月期第3四半期	59.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	253,676	106,551	41.8
2022年3月期	223,377	99,049	44.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 106,157百万円 2022年3月期 98,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		50.00			
2023年3月期(予想)				140.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	15.1	12,500		14,000		10,000		683.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 有

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更等)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	17,145,211 株	2022年3月期	17,145,211 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	2,518,349 株	2022年3月期	2,517,826 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	14,627,123 株	2022年3月期3Q	14,627,830 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更等)	7
3. その他	8
(1) 生産実績 (単体・連結)	8
(2) 販売実績 (単体)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症への対応や各種政策により、経済・社会活動は正常化の方向に進みつつあるものの、世界的な金融引締め等による世界経済の下振れリスクや、原燃料価格の高騰に伴う物価上昇が国内景気を下押しする要因となっております。

普通鋼電炉業界におきましては、国内需要は、建築分野では物流倉庫等の非住宅向けを中心に堅調に推移したものの、土木分野では資材価格等の上昇の影響により、中小の工事の延期や中止が見られるようになったこともあり、厳しい状況となっております。また、世界的な脱炭素化への動きから鉄スクラップ価格は高水準の価格帯が継続していることに加え、ロシアのウクライナへの侵攻による原燃料価格の急騰等から電力料金がさらに増加するなど、取り巻く調達コスト環境は一段と厳しくなっております。

こうした中、当社グループにおきましては、厳しい事業環境に耐えられる強固な事業基盤を確立し、更なる成長を目指した「合同製鐵グループ中期ビジョン2025」の達成に向けて、複数の製造拠点をもち事業所体制を活かしつつ、販売、購買環境や生産条件などの変化を迅速に捉えながら、需要見合いの生産に徹することで再生産可能な販売価格の実現に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、鉄スクラップ価格及び電力価格等の高騰に対して販売価格改善に努めたことにより、連結売上高は1,771億94百万円と前年同四半期比260億12百万円の増収となりました。また、2021年3月期から継続している鉄スクラップ価格高騰が当期中に調整局面に入り、その状況が長引いていることや、コスト改善の進捗等により、営業損益は前年同四半期比116億39百万円増益の91億48百万円の利益となり、経常損益は前年同四半期比117億23百万円増益の105億53百万円の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同四半期比86億27百万円増益の77億61百万円の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加（226億70百万円）や棚卸資産の増加（72億13百万円）等により、前期末（2,233億77百万円）から302億99百万円増加し、2,536億76百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加（105億46百万円）や短期借入金の増加（44億71百万円）等により、前期末（1,243億27百万円）から227億97百万円増加し、1,471億25百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（77億61百万円）等により、前期末（990億49百万円）から75億1百万円増加し、1,065億51百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の44.2%から41.8%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(連結業績予想)

連結業績予想につきましては、前回予想（2022年11月2日発表）から修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

(利益配分に関する基本方針及び剰余金の配当)

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた利益配分を基本として、中間及び期末の剰余金の配当を実施する方針といたしてまいります。

当面の間は、財務体質の改善、必要な投資資金の確保等を勘案しつつ、業績連動利益配分の指標として、連結配当性向年間30%程度を目安といたします。

期末配当予想につきましては、前回予想（2022年11月2日発表）から修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,605	17,967
受取手形及び売掛金	44,346	67,016
棚卸資産	45,485	52,698
その他	2,452	1,155
流動資産合計	108,888	138,838
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,729	12,522
機械装置及び運搬具(純額)	19,015	19,526
土地	53,099	53,099
その他(純額)	2,418	2,795
有形固定資産合計	87,262	87,943
無形固定資産		
のれん	3,239	2,892
その他	944	961
無形固定資産合計	4,184	3,854
投資その他の資産		
投資有価証券	18,305	19,052
その他	4,802	4,052
貸倒引当金	△65	△64
投資その他の資産合計	23,042	23,039
固定資産合計	114,488	114,837
資産合計	223,377	253,676
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,026	40,573
短期借入金	41,627	46,099
1年内償還予定の社債	120	120
未払法人税等	318	1,695
賞与引当金	1,564	963
環境対策引当金	20	-
その他	7,443	13,799
流動負債合計	81,122	103,251
固定負債		
社債	210	120
長期借入金	29,690	30,206
役員退職慰労引当金	153	192
退職給付に係る負債	5,513	5,685
その他	7,638	7,668
固定負債合計	43,205	43,873
負債合計	124,327	147,125

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,896	34,896
資本剰余金	12,430	12,430
利益剰余金	48,750	55,780
自己株式	△4,716	△4,717
株主資本合計	91,360	98,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,470	2,866
繰延ヘッジ損益	3	△5
土地再評価差額金	4,502	4,502
為替換算調整勘定	36	149
退職給付に係る調整累計額	285	253
その他の包括利益累計額合計	7,297	7,766
非支配株主持分	390	394
純資産合計	99,049	106,551
負債純資産合計	223,377	253,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	151,181	177,194
売上原価	138,501	152,621
売上総利益	12,680	24,572
販売費及び一般管理費	15,170	15,423
営業利益又は営業損失(△)	△2,490	9,148
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	353	358
受取賃貸料	522	511
持分法による投資利益	659	813
その他	207	211
営業外収益合計	1,744	1,898
営業外費用		
支払利息	258	295
固定資産賃貸費用	81	76
その他	84	121
営業外費用合計	424	493
経常利益又は経常損失(△)	△1,170	10,553
特別利益		
固定資産売却益	187	-
投資有価証券売却益	-	33
特別利益合計	187	33
特別損失		
固定資産除却損	379	239
投資有価証券売却損	73	64
特別損失合計	452	304
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,435	10,282
法人税等	△616	2,504
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△819	7,777
非支配株主に帰属する四半期純利益	46	15
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△866	7,761

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△819	7,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△405	396
繰延ヘッジ損益	0	△10
為替換算調整勘定	20	113
退職給付に係る調整額	△24	△32
その他の包括利益合計	△410	467
四半期包括利益	△1,229	8,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,275	8,230
非支配株主に係る四半期包括利益	46	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は第1四半期連結会計期間より、従来定率法で減価償却していた固定資産について定額法に変更しております。

当社及び当社グループの工場は操業開始から一定期間が経過しており、「合同製鐵グループ中期ビジョン2025」を含む今後の投資計画は、当社の姫路製造所の老朽圧延設備のリフレッシュを中心に老朽更新投資規模が増加し、投資計画全体に占める割合も増加することが想定されます。従って、減価償却方法においても、定率法よりも、耐用年数に応じた平準的な経年劣化を想定した定額法の方が実態に合致すると判断いたしました。

この変更により、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ611百万円増加しております。

3. その他

(1) 生産実績 (単体・連結)

品目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
粗鋼 (単体)	878 千t	820 千t	△58 千t
(連結)	1,497 千t	1,402 千t	△95 千t
鋼材 (単体)	789 千t	730 千t	△59 千t
(連結)	1,303 千t	1,236 千t	△67 千t

(2) 販売実績 (単体)

品目	項目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
鋼材	数量	794 千t	736 千t	△58 千t
	(単価)	(87.4 千円)	(110.6 千円)	(+23.2 千円)
	金額	69,375 百万円	81,405 百万円	+12,029 百万円
その他	金額	6,025 百万円	4,555 百万円	△1,470 百万円
合計	金額	75,401 百万円	85,961 百万円	+10,559 百万円
(内、輸出)		(6,076 百万円)	(2,900 百万円)	(△3,176 百万円)

(参考：連結)

品目	項目	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
鋼材	数量	1,298 千t	1,234 千t	△64 千t